大台町商工会

4月~6月地域経済動向調査結果レポート

1. 調査概要

• 調查対象: 町内全小規模事業者

・調査方法:調査票によるアンケート形式

回答数:30件回答事業者内訳

飲食業	5事業者
卸	0 事業者
建設	5事業者
小売	5事業者
サービス	5事業者
製造	5事業者
その他	5事業者

・回答事業者の営業形態

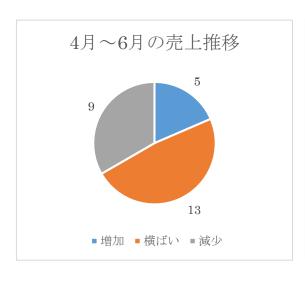
法人 11 社

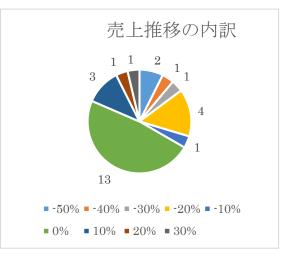
個人 19 社

2. 売上の概況

① 売上の推移

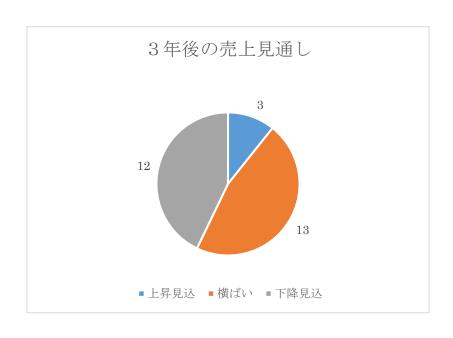
前回の調査と比較して、売上が増加したと答えた事業所の割合は 36.6%から 16.6%へ減少した。また、売上が減少したと答えた事業所の 割合も、26.6%から 30.0%となり売上低迷の傾向が見られる。



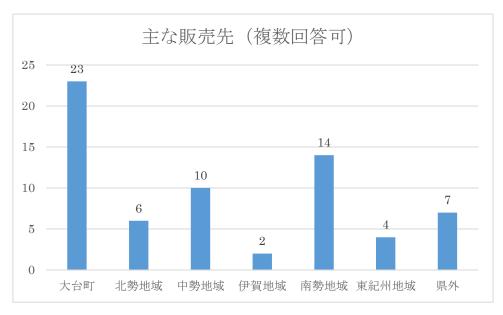


② 売上の見通し

3年後の売上見通しにおいて、前回調査と比較し、上昇見込みと答えた事業 所の割合32.2%から10.0%と上昇見込みと答えた事業所の割合は減少傾向が 見られる。

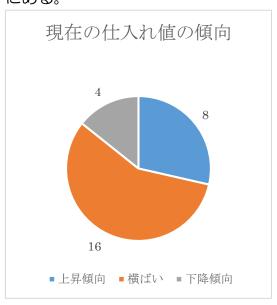


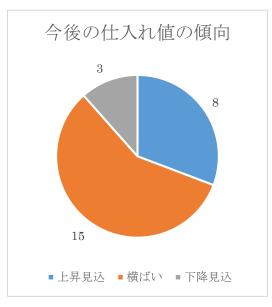
① 販売先について



② 仕入れ・原材料単価の推移と見込み

現在・今後とも仕入れ原材料単価が下降傾向にあると答えた事業所は 4 社であった。業界的に低価格商品が普及してきている業界において仕入が下降傾向にある。

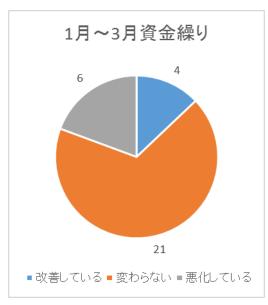


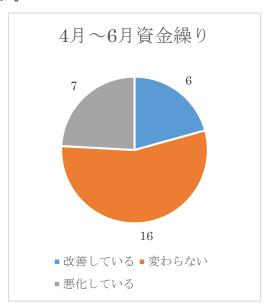


3. 資金繰り

① 資金繰り

前回の調査では資金繰りが改善していると答えた事業者は 10%であった。今回の調査では改善していると答えた事業者 20.0%であり改善傾向が見られる。 調査対象の事業者を鑑みると、飲食業関係では改善傾向が見られ、建設業関係では悪化していると答えた企業の割合が大きい。

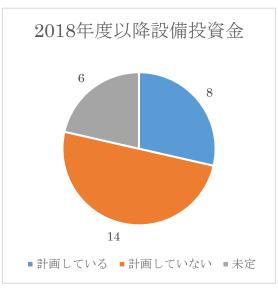




② 設備投資

2017 年設備投資を行った事業者の割合は 30.0%であり、設備投資を計画している企業は 26.6%と減少傾向が見られる。





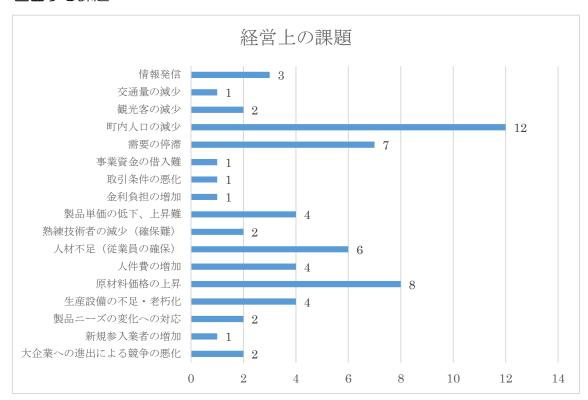
4. 事業見通しと課題

① 事業・業界の見通し

日常生活に関係しているサービス業のみ見通しは明るいと答えていえる。事業の見通しが明るくないと答えている事業者の多くが下記のグラフにあるように「町内人口の減少」が問題であると挙げている。また人材不足が 4 番目に上がってきており、大台町においても人材不足となってきている。

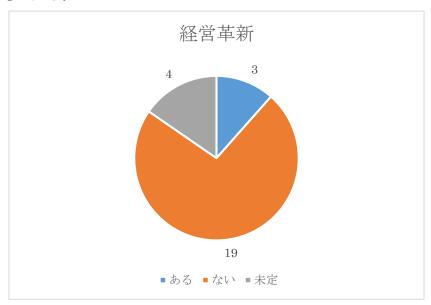


直面する課題



5. 第二創業について

第二創業の意思があると答えた事業所は、建設業など公共工事減少で見通しがよくない企業や今後見通しが悪くなると予想される業界の企業では経営革新の意思が見られる。



6. 事業承継について

事業承継をしないと答えた事業者のうち、適切な後継者がいないと答えた事業者が5社あった。

